

環境 目標実績一覧表

目標達成または順調に推移：○ 目標未達成：△

項目	バウンダリー	目標	2024年度の実績	評価
気候変動の緩和と適応	温室効果ガス排出量 Scope1+2 ^{※1}	住友化学グループ連結 2030年までに2020年度比36%削減 (2013年度比50%削減)	2020年度比25%削減 (2013年度比42%削減)	○
	Scope3 ^{※2}	住友化学グループ連結 ^{※3} 2030年度までにカテゴリ1および3 ^{※4} について14%削減(2020年度比)	2020年度比26%削減	○
	エネルギー消費原単位 ^{※5}	住友化学グループ連結 中期経営計画の3年間に3%以上改善 (2022～2024年度に関しては2021年度基準)	2021年度比15%改善	○
	物流部門のエネルギー消費原単位	住友化学・国内グループ会社 ^{※6} 5年平均で年1%以上の改善	5年平均で年0.5%の悪化	△

(注) 省エネ法ベースの目標および実績詳細は[データ編\(P7\)](#)に掲載

※1 Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)、Scope2：工場外からの電力・熱などによる間接的な排出

※2 Scope3：購入する原料の製造段階、輸送段階などでの排出

※3 住友化学および国内上場グループ会社(住友ファーマ株式会社、広栄化学株式会社、田岡化学工業株式会社、株式会社田中化学研究所)

※4 カテゴリ1：購入した製品・サービス、カテゴリ3：Scope1、2に含まれない燃料およびエネルギー活動

※5 エネルギー消費量/連結売上高

※6 「省エネ法」に基づく特定荷主の範囲

目標達成または順調に推移：○ 目標未達成：△

項目	バウンダリー	2024年度の目標	2024年度の実績	評価	2025年度の目標	
資源循環への貢献	製造プロセスに使用したプラスチック 再生資源の量	住友化学・ 国内外グループ会社 2030年までに20万トン/年を達成	約11,440トン	—	2030年までに20万トン/年を達成	
	廃棄物再生利用の推進	住友化学・ 国内グループ会社	2025年度までに、2020年度比5%以上の 再生利用率 ^{※7} の改善	2020年度比18%悪化	△	2025年度までに、2020年度比5%以上の 再生利用率の改善
		海外グループ会社	2025年度までに、2020年度比5%以上の 再生利用率 ^{※7} の改善	2023年度比6%改善	○	2025年度までに、2023年度比5%以上の 再生利用率の改善
	廃棄物埋立量の削減	住友化学・ 国内グループ会社	2024年度埋立量は2020年度実績以下を維持	2020年度比20%削減	○	2025年度埋立量は2020年度実績以下を維持

※7 再生利用率=(内部・外部再利用量+内部・外部熱回収量)/排出量

目標達成または順調に推移：○ 目標未達成：△

項目	バウンダリー	2024年度の目標	2024年度の実績	評価	2025年度の目標	
自然資本の 持続可能な利用	重大環境事故	住友化学・国内外連結 経営会社	0件	0件	○	0件
	水資源の有効利用	住友化学	水資源の効果的かつ効率的な利用を推進	2023年度比(使用量) 4.1%削減	○	水資源の効果的かつ効率的な利用を推進
		海外グループ会社	2020年度を基準として、2025年度までに 年平均1%以上の水使用原単位の改善	2020年度比 28.2%の改善	○	2020年度を基準として、2025年度までに 年平均1%以上の水消費原単位の改善
	土壌・地下水汚染防止	住友化学・ 国内グループ会社	有害物の敷地境界外への拡散防止*1	0件	○	有害物の敷地境界外への拡散防止。事業所敷地内 は管理状態に置く
	フロン対応	住友化学・ 国内グループ会社	・CFCを冷媒とする冷凍機の使用を2025年度まで に全廃 ・HCFCを冷媒とする冷凍機の使用を2045年度ま でに全廃	CFC、HCFCを冷媒とする冷凍機の計画的 な更新を実施	○	冷凍機のCFC、HCFCの冷媒使用をそれぞれ2025 年度、2045年度までに全廃に向けた機器更新を計 画する
	大気汚染・水質汚濁の防止	住友化学	自主管理値*2の遵守	0件	○	自主管理値の遵守
	PRTR対応の推進	住友化学・ 国内グループ会社	国内グループの総排出量について2015年度実績以 下を維持する	2015年度比 25.4%削減	○	国内グループの総排出量について2015年度実績以 下を維持する
	VOCの排出削減	住友化学	2000年度比排出量30%削減を維持	2000年度比71%削減	○	2000年度比排出量30%削減を維持
	生物多様性の保全	住友化学	「住友化学グループ 生物多様性行動指針」の遵守	環境省が進める自然共生サイトを通じた 生物多様性保全の取り組みへ参画	○	「住友化学グループ 生物多様性行動指針」の遵守

※1 敷地内は管理状態に置く

※2 法律・条例など(自治体と締結した協定値を含む)で定められた規制値、基準値よりも厳しい自主管理の目標値

▶ 環境データ

住友化学の生産工場および主要な連結子会社の生産工場(国内20社 計21社、海外32社)ただし、「エネルギー消費量および温室効果ガス排出量」(気候変動の緩和と適応 P6)は、住友化学連結売上高99.8%以内の主要な連結グループ会社

【住友化学】

住友化学：住友化学株式会社の全拠点

住友化学(全事業所)：住友化学株式会社の全生産拠点および非生産拠点

【国内グループ会社】

集計対象会社：住化加工紙株式会社、住化プラスチック株式会社、日本エイアンドエル株式会社、住化宏和テック株式会社、朝日化学工業株式会社、株式会社セラテック、住化アッセンブリーテクノ株式会社、住化アグロ製造株式会社、住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社、住化農業資材株式会社、日本メジフィジックス株式会社、住友共同電力株式会社、広栄化学株式会社、田岡化学工業株式会社、株式会社田中化学研究所、住友ファーマ株式会社、エスエヌ化成株式会社、住化ポリカーボネート株式会社、株式会社サンリッツ、住化高純度ガス有限会社

【海外グループ会社】

集計対象会社：The Polyolefin Company (Singapore) Pte.Ltd., Sumika Polymer Compounds Dalian Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds (Thailand) Co., Ltd., Zhuhai Sumika Polymer Compounds Co., Ltd., Sumitomo Chemical Asia Pte Ltd (MMA&S-SBR), Sumika Polymer Compounds UK Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds France Co., Ltd., Sumika Polymer North America LLC, Sumika Polymer Compounds Turkey Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds India Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds Poland Co., Ltd., Sumitomo Chemical India Limited, Dalian Sumika Jingang Chemicals Co., Ltd., Dalian Sumika Chemphy Chemical Co., Ltd., Valent BioSciences LLC, McLaughlin Gormley King Company, Botanical Resources Australia Manufacturing Services Pty Ltd., Botanical Resources Australia Agricultural Services Pty Ltd, Sumitomo Chemical Brasil Indústria Química S.A., Sumitomo Chemical Chile S.A., Mycorrhizal Applications, Sumika Technology Co., Ltd., Sumika Huabei Electronic Materials (Beijing) Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd., Sumika Electronic

Materials (Xi'an) Co., Ltd., Bara Chemical Co., Ltd., SSLM Co., Ltd., Dongwooo Fine-Chem Co., Ltd., Sumitomo Chemical Advanced Technologies LLC, Sumika Electronic Materials Vietnam Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Changzhou) Co., Ltd., XUYOU Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd.

(注) 新たに環境データの報告対象になった関係会社・工場については、住友化学グループとして調査を開始した年度の実績データから集計